建設現場で働く技術者を取り巻く環境について

全国低層住宅安全協議会 じゅうたく小町部会 副部会長 根本希美

-1-

じゅうたく小町

母体:全国低層住宅安全協議会

2015年8月 「女性技術者情報交換会」 開催 2016年4月 「じゅうたく小町」へ名称変更 本格的に活動開始

- ・建設業界の抱える問題点、改善方法の提言を行い、継続できる、入職したい建設業界を目指している。
- ・【女性が働きやすい=誰でも働きやすい】を目標に、性別に関わらず活躍できる、現場で働く技術者が働き続けられる、入職希望者を増やすために活動している。



●関東地方整備局建政部が主体となって実施している

「学校キャラバン」で【施工管理の仕事について】講話、体験学習を行った

- ◇レベルを使用して教室内の測定
- ◇VRゴーグルで現場をのぞいてみる

2016年8月~2019年11月に実施 *2020年以降は新型コロナウィルスの影響で中止 ☆さいたま市小学校・・・3校 ☆さいたま市立中学校・・・3校 ☆千葉市中学校・・・1校



●大学生向けセミナーの実施

2019年11月 日本大学工学部 建築学科 第1回セミナー実施 2020年以降 Zoomにてセミナー実施

『ゼネコン系の現場管理と住宅現場の現場管理の違い』をはじめ、現場監督として働く技術者同士でのパネルディスカッション、学生と技術者の意見交換会を行った。

参加した学生からは、「施工管理の仕事を知る機会となった」、「現場で働く技術者のリアルな声が聞けた」、「女性技術者との交流を通じて女性でも目指していいと思えた」などの意見が出た。

【参加校】

☆日本大学工学部 ☆芝浦工業大学☆岐阜女子大学

-4-





●建設系イベントへの参加

・静岡市主催の「しずおか建設まつり(2018年〜毎年実施 * 2020年〜2022年はコロナの影響で中止)」(一社)神奈川県建設業協会主催の「かながわ建設フェスタ (2019年実施)」に体験コーナーを出展

子供等と交流する共に保護者の方へ建設業界についてのアンケートを実施





Copyright@ J-Komachi Group All rights reserved.

●若手女性技術者交流会の実施

コロナ禍に突入し、対面での活動ができなくなり交流の機会も減ったことから2020年にはZoomで開催。2023年、2025年には対面で実施した。

交流会では、同業他社の同年代の仲間作り、様々なモデルケースの共有の場とし、意見交換を行っている。









●他団体との交流

女性技術者が所属している他団体と、現場見学会、意見交換会、講演会への参加

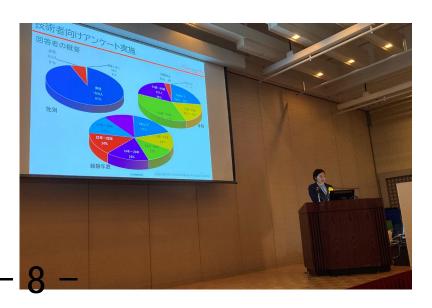
☆けんせつ小町 ☆日本建築仕上学会 ☆(一社)土木技術者の会 ☆女性ネットワークの会







- ●全国建設業労働災害防止大会 2016年より毎年論文を発表
- ・女性用の道具、保護具の開発に関する提言
- ・技術者の働き方・意欲について
- 親としての立場に対する建設業のイメージ調査
- ・お客様目線で見る技術者の働き方について 等



住宅系現場の現状と課題

<住宅系現場>

企業 対 お客様



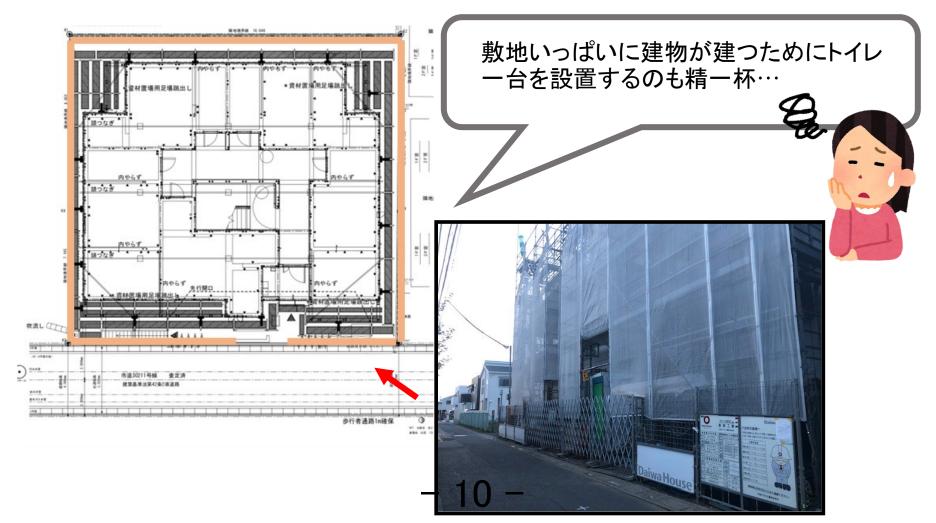
●現状●

- ・個人のお客様を相手にしている
- ・複数物件を管理する
- ・現場を巡回(非専任or専任)
- 工期が4カ月~8ヶ月と短期間
- 敷地が狭い
- ・仮設費用がかけられない

- 9



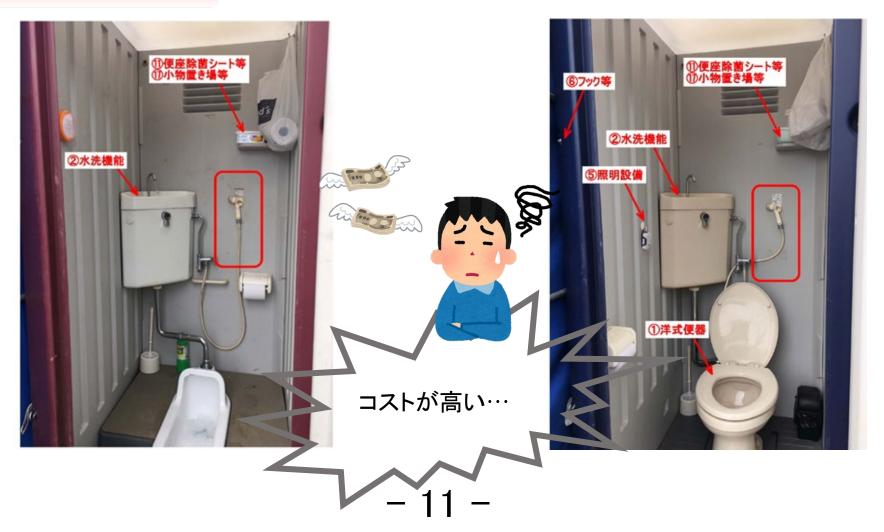
課題①敷地が狭い



Copyright@ J-Komachi Group All rights reserved.



課題②コスト





じゅうたく小町の今後

- ◎大学生向けセミナー実施
- ◎建築系イベントへの出展
- ◎若手交流会の実施
- ◎他団体との交流
- ◎論文発表
- ◎メーカー各社との共同開発



次の世代に繋がる活動を!!

- 12 -

ご清聴 ありがとうございました

